



## 2022年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年2月10日

上場会社名 株式会社 大真空

上場取引所 東

コード番号 6962 URL <https://www.kds.info>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯塚 実

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務本部 本部長 (氏名) 谷崎 敦司

TEL 079- 426- 3211

四半期報告書提出予定日 2022年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	31,668	35.2	4,160	276.4	4,809	326.4	2,513	381.1
2021年3月期第3四半期	23,428	5.3	1,105		1,127		522	

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 4,817百万円 (212.1%) 2021年3月期第3四半期 1,543百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	77.85	
2021年3月期第3四半期	16.18	

当社は2021年11月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	75,036	38,185	41.2
2021年3月期	68,627	33,769	40.6

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 30,922百万円 2021年3月期 27,893百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		10.00		25.00	35.00
2022年3月期		25.00			
2022年3月期(予想)				6.25	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は2021年11月1日付で普通株式1株を4株とする株式分割を実施しております。2022年3月期(予想)の1株当たり配当については、第2四半期末は分割前、期末については分割後の金額を記載し、年間配当金合計は「-」と記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の期末配当金は1株当たり25円、年間配当金は1株当たり50円となります。

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	20.5	4,800	129.8	5,000	97.4	2,400	96.2	74.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2022年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。株式分割を考慮しない場合の2022年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益は297円38銭となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期3Q	36,196,968 株	2021年3月期	36,196,968 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2022年3月期3Q	3,916,940 株	2021年3月期	3,915,076 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期3Q	32,280,754 株	2021年3月期3Q	32,284,696 株
------------	--------------	------------	--------------

2021年11月1日付で普通株式1株を4株とする株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式分割後の業績予想について)

当社は、2021年9月10日開催の取締役会決議に基づき、2021年11月1日付で普通株式1株につき4株の割合をもって株式分割を実施しております。なお、株式分割を考慮しない場合の連結業績予想は以下の通りです。

2022年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益

通期 297円38銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2021年4月1日～2021年12月31日）における経済活動は国内では設備投資が増加し、欧米では個人消費が拡大傾向となりました。加えて、各国で新型コロナウイルスのワクチン接種が普及したこともあり、世界経済は総じて回復基調で推移しました。しかしながら、新型コロナウイルス変異株による感染再拡大や、半導体不足の長期化など、経済活動へのリスク要因が顕在化し、先行き不透明な状況が継続しています。

このような環境の中、当社グループでは車載向けの回復や5G対応スマートフォンの拡大など通信、車載、民生、産業、全ての分野で販売が増加し、売上高は31,668百万円（前年同期比35.2%増）となりました。利益面につきましては、売上の増加に伴い、営業利益は4,160百万円（前年同期比276.4%増）となりました。為替差益559百万円を営業外収益に計上し、経常利益は4,809百万円（前年同期比326.4%増）となりました。特別損失に固定資産除却損189百万円、減損損失293百万円計上したことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,513百万円（前年同期比381.1%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末と比較して6,408百万円増加し、75,036百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加などによるものであります。

負債合計は、前期末に比べ1,992百万円増加し、36,850百万円となりました。これは主に借入金の増加などによるものであります。

純資産合計は、前期末に比べ4,416百万円増加し、38,185百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加などによるものであります。

自己資本比率は、前期末に比べ0.6ポイント増加し、41.2%となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の通期の業績予想につきましては、2021年11月11日発表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,316,276	16,504,947
受取手形及び売掛金	9,318,670	—
電子記録債権	58,736	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	10,049,368
商品及び製品	5,142,464	5,311,588
仕掛品	4,822,306	4,774,201
原材料及び貯蔵品	4,824,772	5,372,146
その他	1,465,354	1,824,322
貸倒引当金	△10,876	△10,634
流動資産合計	39,937,705	43,825,940
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,097,851	3,133,136
機械装置及び運搬具（純額）	11,347,569	12,239,197
工具、器具及び備品（純額）	879,341	906,785
土地	5,835,759	5,758,908
リース資産（純額）	624,013	548,778
建設仮勘定	1,993,553	3,083,463
有形固定資産合計	23,778,088	25,670,270
無形固定資産		
134,278	134,278	133,220
投資その他の資産		
投資有価証券	2,636,452	3,198,429
長期貸付金	1,840	1,560
退職給付に係る資産	485,876	653,589
繰延税金資産	443,237	484,951
その他	1,238,229	1,096,187
貸倒引当金	△27,800	△27,800
投資その他の資産合計	4,777,836	5,406,918
固定資産合計	28,690,203	31,210,409
資産合計	68,627,909	75,036,350

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,612,017	3,221,176
短期借入金	2,375,941	2,809,102
1年内返済予定の長期借入金	7,976,334	7,027,503
リース債務	180,281	207,789
未払金	1,779,234	1,832,007
未払法人税等	558,020	650,246
契約負債	—	5,055
賞与引当金	400,810	425,982
役員賞与引当金	—	11,250
その他	1,186,840	1,518,943
流動負債合計	17,069,481	17,709,056
固定負債		
長期借入金	15,146,123	16,296,533
リース債務	459,421	357,306
繰延税金負債	958,382	1,206,699
退職給付に係る負債	982,166	1,039,532
長期未払金	105,190	95,833
資産除去債務	26,931	27,267
その他	110,654	118,475
固定負債合計	17,788,871	19,141,648
負債合計	34,858,353	36,850,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,344,883	19,344,883
資本剰余金	7,158,625	7,168,224
利益剰余金	686,659	2,796,146
自己株式	△1,926,323	△1,928,196
株主資本合計	25,263,844	27,381,058
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	953,861	1,248,063
繰延ヘッジ損益	△104,639	—
為替換算調整勘定	1,155,327	1,762,155
退職給付に係る調整累計額	624,761	531,637
その他の包括利益累計額合計	2,629,311	3,541,856
非支配株主持分	5,876,399	7,262,730
純資産合計	33,769,556	38,185,645
負債純資産合計	68,627,909	75,036,350

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 （四半期連結損益計算書）  
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）
売上高	23,428,598	31,668,613
売上原価	17,605,738	22,256,643
売上総利益	5,822,860	9,411,970
販売費及び一般管理費	4,717,363	5,251,337
営業利益	1,105,496	4,160,633
営業外収益		
受取利息	21,392	29,504
受取配当金	50,453	55,005
為替差益	—	559,208
補助金収入	63,181	—
その他	124,746	133,347
営業外収益合計	259,773	777,065
営業外費用		
支払利息	87,744	91,057
為替差損	48,943	—
支払手数料	45,454	—
その他	55,262	36,989
営業外費用合計	237,404	128,047
経常利益	1,127,865	4,809,650
特別利益		
固定資産売却益	1,014	13,759
投資有価証券売却益	49,630	—
特別利益合計	50,645	13,759
特別損失		
固定資産売却損	146	22
投資有価証券売却損	—	470
固定資産除却損	39	189,824
減損損失	37,915	293,258
特別損失合計	38,101	483,575
税金等調整前四半期純利益	1,140,409	4,339,834
法人税、住民税及び事業税	253,307	759,818
過年度法人税等	—	32,326
法人税等調整額	56,334	192,907
法人税等合計	309,641	985,052
四半期純利益	830,767	3,354,782
非支配株主に帰属する四半期純利益	308,433	841,780
親会社株主に帰属する四半期純利益	522,334	2,513,002

（四半期連結包括利益計算書）  
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）
四半期純利益	830,767	3,354,782
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	473,560	587,280
繰延ヘッジ損益	46,593	104,639
為替換算調整勘定	215,036	863,947
退職給付に係る調整額	△22,439	△92,871
その他の包括利益合計	712,751	1,462,996
四半期包括利益	1,543,518	4,817,778
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	889,130	3,425,547
非支配株主に係る四半期包括利益	654,387	1,392,231

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

一部の連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（会計方針の変更）

（収益認識に関する会計基準等の適用）

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、当連結会計年度の利益剰余金期首残高及び1株当たり情報に与える影響はありません。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」及び「電子記録債権」は、第1四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することといたしました。また、「流動負債」の「その他」に含めて表示していた前受金は、第1四半期連結会計期間より「契約負債」として表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 2020年3月31日）第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第3四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

（時価の算定に関する会計基準等の適用）

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り）

新型コロナウイルス感染症の影響について、今後の拡大または収束を予測することは困難な状況ですが、当社グループへの影響は限定的であるとの仮定に基づき、当第3四半期連結会計期間における繰延税金資産の回収可能性、固定資産の減損会計等の会計上の見積もりを行っております。なお、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済活動への影響には不確定要素も多いため、前提に変化が生じた場合、当社グループの財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米 (注) 3	欧州 (注) 3	中国	台湾	アジア (注) 3	計		
売上高									
外部顧客への売上高	3,957,789	799,229	1,629,199	9,046,388	6,819,887	1,176,105	23,428,598	-	23,428,598
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	13,419,843	28,644	4,050	1,428,692	1,881,578	3,951,847	20,714,656	△20,714,656	-
計	17,377,632	827,874	1,633,249	10,475,080	8,701,465	5,127,952	44,143,255	△20,714,656	23,428,598
セグメント利益 又は損失 (△)	39,615	△12,172	△14,500	216,008	974,398	△9,864	1,193,483	△87,986	1,105,496

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△87,986千円には、セグメント間取引消去12,867千円、その他の調整額△100,854千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 日本、中国、台湾以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) 北米……米国
- (2) 欧州……ドイツ
- (3) アジア……インドネシア、シンガポール、タイ

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位: 千円)

	日本	北米	欧州	中国	台湾	アジア	合計
減損損失	-	-	-	-	37,915	-	37,915

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米 (注) 3	欧州 (注) 3	中国	台湾	アジア (注) 3	計		
売上高									
顧客との契約から生じる収益 (注) 4	6,292,176	1,069,064	2,265,032	11,503,758	8,894,925	1,643,655	31,668,613	-	31,668,613
その他の収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	6,292,176	1,069,064	2,265,032	11,503,758	8,894,925	1,643,655	31,668,613	-	31,668,613
セグメント間の内部売上高又は振替高	16,910,549	47,036	5,864	1,933,258	2,201,565	4,321,532	25,419,806	△25,419,806	-
計	23,202,726	1,116,101	2,270,896	13,437,016	11,096,490	5,965,188	57,088,420	△25,419,806	31,668,613
セグメント利益	1,801,271	10,495	22,488	395,278	2,183,665	13,227	4,426,426	△265,793	4,160,633

(注) 1. セグメント利益の調整額△265,793千円には、セグメント間取引消去2,845千円、その他の調整額△268,639千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 日本、中国、台湾以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米……………米国

(2) 欧州……………ドイツ

(3) アジア……………インドネシア、シンガポール、タイ

4. 繰延ヘッジ損益から生じる収益は、金額的重要性が乏しいため顧客との契約から生じる収益に含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

（単位：千円）

	日本	北米	欧州	中国	台湾	アジア	合計
減損損失	266,634	-	-	-	26,624	-	293,258